

会計名			生涯学習推進計画策定事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	推進係
10	5	1			

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			
		基本施策	生涯学習			
		施策の内容	学習機会の充実			
	目的	平成16年度に策定された「第2次刈谷市生涯学習推進計画」の目標年次である平成26年度を迎えるにあたって、市民意識調査や現行計画の目標達成度及び進捗状況把握の基礎調査を行い、新たな時代に対応した「第3次刈谷市生涯学習推進計画」を策定する。	主たる内容	○施策及び指標の見直し ○生涯学習推進計画の策定		
	位置づけ	関連計画	生涯学習推進計画			
		根拠法令				
		対象者	市民	事業期間	平成25年度 ~ 平成26年度	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

B 事業実績	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
	成果 (できたこと)	_____		_____		・作業部会の開催 3回 ・策定部会の開催 4回 ・生涯学習に関する市民及び団体アンケート調査の実施 ・アンケート調査報告書及び評価報告書の作成		・作業部会の開催 3回 ・策定部会の開催 3回 ・パブリックコメントの実施 ・計画書及び計画書概要版の作成	
課題 (できなかったこと)	第3次生涯学習推進計画の数値目標及び重点施策等の策定に向けて、各担当部署との連携を図りながら策定する必要がある。								
O 実施	指標名称(単位)				実績値		目標値		
					23年度	24年度	25年度	26年度	28年度
	成果指標	第2次刈谷市生涯学習推進計画最終評価進捗率(%)			—	—	100.0	—	—
	成果指標	第3次刈谷市生涯学習推進計画策定進捗率(%)			—	—	50.0	100.0	—
	他市との比較検証								

C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	2,300	1,500	合計	2,299,500 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,299,500 円	
		一般財源	0	0	2,300	1,500			
	職員人件費 ②		0	0	5,400	5,642			
	総事業費(①+②)		0	0	7,700	7,142			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			生涯学習推進計画策定事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	推進係
10	5	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市民ニーズや社会状況の変化に対応した新たな計画を策定することで、生涯学習の積極的な推進をすることができる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	市民ニーズや社会状況の変化に対応した新たな計画を策定することで、各種施策を効果的に行うことができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	市民ニーズや社会状況の変化に対応した新たな計画を策定することは、市民の生涯学習活動を支援するための施策を効率的に検討する上で、必要な事業であり、市の関与は必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	市民及び団体アンケート調査等を実施することにより、市民ニーズや社会状況の変化に対応した新たな計画を策定することで、市民サービスへの向上につなげることができる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
<ul style="list-style-type: none"> 今年度は、昨年度作成した評価報告書を基に、作業部会、策定部会及び推進会議において十分に議論し、市民ニーズや社会状況の変化に対応した計画を策定する。 市民の意見を反映させて計画にするために、パブリックコメントを実施する。 					

会計名			集会所設置等補助事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	集会所の施設・設備の設置等に係る費用を補助することで、地区住民の負担軽減を図るとともに、地区活動の拠点を確保する。			主たる内容	○東境町高山集会所の修繕費補助 ○東竜集会所の修繕費補助 ○池下団地集会所の建築費補助 ○東陽町集会所の建築費補助 ○中手町集会所の建築費補助 ○銀座1組集会所の修繕費補助 ○銀座2組集会所の修繕費補助 ○鶴島1・2組集会所の修繕費補助			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	集会所設置等補助金交付要綱						
		対象者	市民			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・小山集会所修繕事業補助 ・沖野集会所建替工事費補助 ・小垣江下組集会所修繕費補助 ・落合集会所修繕費補助		・新田屋敷集会所修繕費補助 ・板倉会館修繕費補助 ・蒲生池集会所修繕費補助		・東境町高山集会所修繕費補助 ・東竜集会所修繕費補助 ・池下団地集会所建築費補助 ・東陽町集会所建築費補助 ・中手町集会所建築費補助 ・銀座1組集会所修繕費補助 ・銀座2組集会所修繕費補助 ・鶴島1・2組集会所修繕費補助		—	
成果 (できたこと)		地区で設置した集会所の耐震改修等の費用を補助し、集会所を安全で快適な施設とすることにより、地区のコミュニティ活動の活性化に寄与した。							
課題 (できなかったこと)		施設や設備の老朽化に伴う不具合の増加が予想されることから、集会所の状況を把握する必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
成果 指標		耐震化実施率(%)			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度
指標					36	45.4	100.0	—	—
他市との 比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		22,470	3,279	62,489	0	合計 62,489,351 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 62,489,351 円		
		一般財源	22,470	3,279	62,489	0			
	職員人件費 ②		718	1,450	2,034	0			
	総事業費(①+②)		23,188	4,729	64,523	0			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			集会所設置等補助事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	施設係
10	5	1			
C H E D C K ハ 評 価	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	地区の集会所は地区活動の拠点であり、市民生活上必要であると地区住民が決定したものであるため、設置等への補助の必要性は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	経費の一部を補助することにより、地区住民自らが経費を削減するとともに、過剰な設備投資にならないよう補助対象のチェックを行っている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	地区の振興を推進する観点から、市が主体となって経費の一部を補助する必要がある。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	集会所は地区活動の拠点であると同時に、市民に身近な生涯学習活動の拠点でもあるため、安全かつ快適な施設を維持することで、施策に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
地区活動の振興のため、今後も必要に応じて集会所の施設・設備の設置等に対し補助を行う。					

会計名			家庭教育啓発指導事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	青少年係	
10	5	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	家庭教育の推進						
	目的	青少年育成市民運動の啓発、夜間街頭補導への参加、関係行政機関・団体との連携や連絡などを行い、地域における青少年健全育成の推進を図る。	主たる内容	○青少年育成市民運動地域推進員連絡協議会の開催 ○家庭教育啓発講演会の開催 ○市民運動強調月間等における街頭啓発活動の実施 ○研修会の実施 ○夏季特別夜間街頭補導への参加 ○中学校区生活指導懇談会への参加					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市青少年育成市民運動地域推進員設置要綱						
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・青少年育成推進員連絡協議会 3回 ・家庭教育啓発指導事業推進会（講演会） 1回 ・街頭啓発活動 3回 ・夜間街頭補導 3回 ・施設研修 1回 ・中学校区生活指導懇談会 3回		・青少年育成推進員連絡協議会 3回 ・家庭教育啓発指導事業推進会（講演会） 1回 ・街頭啓発活動 3回 ・夜間街頭補導 3回 ・施設研修 1回 ・中学校区生活指導懇談会 3回		・青少年育成推進員連絡協議会 3回 ・家庭教育啓発指導事業推進会（講演会） 1回 ・街頭啓発活動 3回 ・夜間街頭補導 2回 ・研修会 1回 ・中学校区生活指導懇談会 3回		・青少年育成推進員連絡協議会 3回 ・家庭教育啓発講演会 1回 ・街頭啓発活動 3回 ・夜間街頭補導 2回 ・施設研修 1回 ・中学校区生活指導懇談会 3回	
成果（できたこと）		青少年育成市民運動地域推進員の活動を通して、青少年の健全育成や人間形成の基本となる家庭教育の重要性について啓発し、家族がふれあい、絆の強い明るい家庭づくりを促進した。							
課題（できなかったこと）		青少年育成市民運動地域推進員の氏名、活動内容等を市民だよりで広報しているが、あまり認知されていない。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
成果指標		講演会参加者数（人）		193	191	210	210	210	
活動指標		街頭啓発活動（回）		6	6	5	5	5	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（予算）	25年度事業費内訳	
	事業費 ①		346	326	361	442	合計	361,450 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	180,400 円	
		一般財源	346	326	361	442	需用費	145,950 円	
	職員人件費 ②		1,436	1,698	2,104	2,198	使用料及び賃借料	35,100 円	
	総事業費（①+②）		1,782	2,024	2,465	2,640			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			家庭教育啓発指導事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	子どもを健やかに育てる最初の間である家庭の役割の重要性について啓発を行う必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	青少年育成市民運動地域推進員を設置し、学校、PTAと街頭補導等を合同で行うことにより、学校、家庭、地域との連携を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	青少年育成に関する市民への意識啓発については、市が主体となって行うことが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	街頭啓発や青少年育成強調月間に講演会を実施することにより、家庭教育の重要性を広く周知することができる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
青少年の健全育成や人間形成の基本となる家庭教育の重要性について啓発し、絆の強い明るい家庭づくりを促進できるよう、引き続き実施していく。					

会計名		ハツラツかりやっ子育成支援事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	青少年係	
10	5					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年を取り巻く環境の整備						
	目的	青少年に自然体験、地域活動、異世代交流など多様な機会を提供し、地域社会を基盤とした青少年健全育成及び環境づくりを推進する。	主たる内容	複数の非営利団体が連携して実施する青少年健全育成に大きな効果が得られる先駆的な事業に対して、1事業10万円を限度として補助金を交付する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令							
	対象者	市民（青少年）	事業期間	平成16年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・応募4事業 ・採択4事業		・応募4事業 ・採択4事業		・応募3事業 ・採択3事業		・応募7事業	
成果 (できたこと)		補助金を交付することにより、地域社会を基盤とした多様な活動の機会を提供し、家庭や学校及び地域が一体となってハツラツとした子どもを育む環境づくりを支援した。							
課題 (できなかったこと)		PR先の拡充を行ったが、応募件数が伸びない。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		補助対象採択事業数（事業）		4	4	3	7	7	
成果指標		参加者数（人）		1,040	684	405	600	600	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		400	399	300	700	合計	300,000 円	
	財源	特定財源	92	0	0	0	負担金、補助及び 交付金	300,000 円	
		一般財源	308	399	300	700			
	職員人件費 ②		1,436	707	491	513			
	総事業費 (①+②)		1,836	1,106	791	1,213			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			ハツラツかりやっ子育成支援事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	青少年の健やかな育成のために地域団体が自ら企画・運営する事業に対し補助金を支出することは、有意義かつ継続的な活動を支援するために必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	複数の地域団体が協働で青少年健全育成に関わり、地域の連携強化に繋がる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	地域住民及び非営利団体が中心となる活動の活性化にもなり、市が積極的に支援をすることは妥当と思われる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	青少年に多様な活動（自然体験、異世代交流等）の機会を提供し、家庭、学校、地域が一体となった青少年健全育成に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
引き続き家庭、学校、地域が一体となった青少年健全育成活動を支援するため、事業を継続していく。					

会計名			放課後子どもプラン事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					担当係	青少年係		
10	5	5								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	青少年育成							
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進							
	目的	学校、家庭、地域が連携して放課後の子どもの安全・安心な居場所を設け、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	主たる内容	地域の方々の参画を得て、遊びや学習、体験活動、地域住民との交流などの取組みを行う放課後子ども教室を開設する。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画（後期計画）、刈谷市生涯学習推進計画							
		根拠法令	放課後子どもプラン推進事業実施要綱、刈谷市放課後子ども教室事業実施要綱							
		対象者	各小学校に在籍する児童	事業期間	平成20年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		【登録児童数】		【登録児童数】		【登録児童数】		【既設校及び定員数】		
小高原小学校		96人	小高原小学校	113人	小高原小学校	109人	小高原小学校	80人		
富士松北小学校		105人	富士松北小学校	78人	富士松北小学校	79人	富士松北、小垣江、朝日			
小垣江小学校		97人	小垣江小学校	98人	小垣江小学校	126人	衣浦、日高、富士松東小学校			
朝日小学校		26人	朝日小学校	59人	朝日小学校	112人	各40人			
衣浦小学校		22人	衣浦小学校	43人	衣浦小学校	69人	【新設校及び定員数】			
合計		346人	日高小学校	68人	日高小学校	81人	亀城、富士松南、双葉小学校			
			合計	459人	合計	658人	各40人			
成果 (できたこと)		・体験活動や地域住民との交流を通して、子どもの社会性を育む機会を提供することができた。 ・学年、学級を超えた集団遊び等を通して、子ども同士の関わり方を学ぶことができた。 ・学校生活に慣れない子どもたちにも、学校に来る楽しみや元気を与えることができた。								
課題 (できなかったこと)	・教室のスペースに限りがあるため、登録者の受入れを工夫する必要がある。 ・登録児童の自由参加としているため、実際の参加児童数の把握が困難であり、またスタッフの配置数について過不足が生じる。 ・放課後子ども教室の開設に伴い、コーディネーター等多数の地域の人材が必要となる。									
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
活動 指標	開設校数（校）		5	6	7	10	15			
成果 指標	登録児童数（人）		346	459	658	780	980			
他市との 比較検証	開設状況 知立市：7校中7校、週5日、安城市：21校中3校、週1日、碧南市：7校中1校、週3日、各市とも小学校の空き教室で開設。高浜市：5校中5校、週5日小学校のグラウンドで開設（雨天時は体育館）									
C 事業 コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		12,107	13,397	13,289	18,997	合計	13,288,569 円		
	財 源	特定財源	6,901	6,965	7,893	10,100	賃金	2,732,700 円		
		一般財源	5,206	6,432	5,396	8,897	報償費	9,819,350 円		
	職員人件費 ②		6,461	4,598	4,699	5,129	需用費	248,694 円		
	総事業費 (①+②)		18,568	17,995	17,988	24,126	役務費	262,595 円		
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		放課後子ども教室推進事業費補助金（県）						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			放課後子どもプラン事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	児童が心豊かで健やかに育まれる環境整備推進のため、遊び、学び、体験、地域の方々と交流する場として、放課後の安全・安心な居場所づくりは必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	既存の学校施設を利用すること、また、地域の方々をスタッフとして活用することにより、効率的な事業の推進を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	本事業を実施するにあたっては学校関係者との連携、協力は必要であり、行政が主体となって積極的に関与することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	本事業に参加することにより、児童は日常的に交流することが少ない異年齢の子どもたちや地域の方々と接する機会ができ、本施策の青少年育成に寄与している。
	今後の方向性		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	開設校、未開設校の不均衡の解消のため今後も順次拡大していくが、県補助事業でもあるため、県の動向も考慮しながら実施していく。				

会計名		キッズクラブ事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	青少年係	
10	5					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	週末に子どもの安全・安心な活動拠点を設け、遊び、文化活動等の体験活動を通じ、子どもが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	主たる内容	小・中学生を対象に市内3箇所の生涯学習センターでキッズクラブを開設し、子どもたちが安心して集うことができる居場所を提供する。 ○開催場所 ・たんぼぼ 南部生涯学習センター ・アイリス 刈谷市総合文化センター ・かきつばた 北部生涯学習センター ○開催日 6月から3月 月3回土曜日の午前または午後					
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	放課後子どもプラン推進事業実施要綱、刈谷市キッズクラブ事業実施要綱						
		対象者	市内在住の小・中学生	事業期間	平成17年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		【参加者延べ人数】 ・たんぼぼ 475人 ・アイリス 438人 ・かきつばた 167人 合計 1,080人		【参加者延べ人数】 ・たんぼぼ 586人 ・アイリス 355人 ・かきつばた 185人 合計 1,126人		【参加者延べ人数】 ・たんぼぼ 473人 ・アイリス 346人 ・かきつばた 249人 合計 1,068人		【参加予定人数】 ・たんぼぼ 450人 ・アイリス 400人 ・かきつばた 250人 合計 1,100人	
成果 (できたこと)		創作活動、自然体験など、様々な活動を通して地域住民や異世代交流を図るとともに、週末の安全・安心な居場所を提供する事ができた。							
課題 (できなかったこと)		ほとんどのプログラムは、申込不要であるため、参加児童に対するスタッフの過不足が生じる。また、各会場により参加者数にバラつきが生じた。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動 指標		開催数(回)		80	80	80	80	80	
成果 指標		参加者数(人)		1,080	1,126	1,068	1,100	1,200	
他市との 比較検証		高浜市は1校のみPTA土曜クラブに委託し、家庭科、書道、剣道、ちぎり絵、フルートの5クラブ制で開催している。							
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		2,735	2,735	2,724	2,789	合計	2,723,751 円	
	財 源	特定財源	1,176	1,345	1,312	1,315	委託料	2,723,751 円	
		一般財源	1,559	1,390	1,412	1,474			
	職員人件費 ②		1,436	1,203	842	879			
	総事業費(①+②)		4,171	3,938	3,566	3,668			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		放課後子ども教室推進事業費補助金(県)					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			キッズクラブ事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	異年齢の子どもたちや地域の人々と交流する場として、安全・安心な居場所を設けることは重要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	地元のNPOに委託することは、地域の実情に合った事業ができ、また費用の節減にもなっている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	子どもたちの居場所を設けるに当たっては、安全・安心な居場所であることが必要となるため、公共施設内に開設し市が関与することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	本事業に参加することにより、児童は日常的に交流することが少ない異年齢の子どもたちや地域の方々と接する機会ができ、本施策の青少年育成に寄与している。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
<p>現在、市内各生涯学習センターにおいて均等に実施しているが、参加者数に偏りが生じているため、3箇所とも均等に実施している体制を見直し、地域性や参加状況を考慮した内容に見直していく必要がある。また、市内各生涯学習センターにおいて実施することにより、学童期より公共施設である生涯学習センターを利用することで生涯を通じてセンターを利用するきっかけになると考えられるため、引き続き公共施設において実施していく。ボランティアスタッフの確保や、異年齢間交流を図ることができるため、他事業との連携を検討する。</p>					

会計名			中高生の居場所づくり事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			
		基本施策	青少年育成			
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進			
	目的	中高生が放課後等に気軽に集まることができる居場所を提供する。また、中高生自らイベントの企画運営に携わることができる機会を提供することにより、中高生の自立を支援する。	主たる内容	放課後に気軽に立ち寄ることができる、中高生のための学習や交流等の居場所を提供し、声かけ、悩み等の相談対応や自主的な活動への支援を行う。大学生をピアカウンセラーとして養成し、スタッフとして配置する。 ○場 所 刈谷市総合文化センター内 談話コーナー ○開催日 毎週火・木曜日 16時～21時		
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画（後期計画）、刈谷市生涯学習推進計画			
			根拠法令	子ども・若者育成支援推進法		
	対象者	市内在住または在学の中高生	事業期間	平成22年度～		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
利用者数	延べ1,348人	利用者数	延べ1,230人	利用者数	延べ724人	利用者数	延べ1,000人
登録者数	23人	登録者数	28人	登録者数	30人	登録者数	35人

成果 (できたこと)	学習活動や、大学生スタッフとの交流を深める中で、中高生が気軽に立ち寄ることができる居場所づくりができた。各種イベントの企画・実施、大学生スタッフにピアカウンセラー（仲間として相談に応じる人）養成講座を行い、相談に対応できる知識の習得に努めた。
課題 (できなかったこと)	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の活動として悩みの相談対応があるが、ピアカウンセラーとして活動する大学生スタッフの確保が必要である。 ・利用者が減少しており、利用者を増やす工夫が必要である。

指標名称（単位）		実績値			目標値	
		23年度	24年度	25年度	26年度	28年度
成果指標	登録者数（人）	23	28	30	35	40
成果指標	中高生が関わったイベントの回数（回）	3	3	3	3	3

他市との比較検証	碧南市、高浜市が類似の事業を実施している。
----------	-----------------------

単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
財源	事業費 ①	1,983	1,998	1,985	2,058	合計	1,984,899 円
	特定財源	456	0	0	0	需用費	8,925 円
	一般財源	1,527	1,998	1,985	2,058	委託料	1,975,974 円
	職員人件費 ②	1,077	920	842	953		
総事業費 (①+②)		3,060	2,918	2,827	3,011		
建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		25年度特定財源名称			
	25年度迄の累積事業費	0					
	27年度以降の事業費見込	0					

会計名			中高生の居場所づくり事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	地域でのコミュニケーションの欠如、若者の自立の遅れ等、社会環境が変化中、中高生が気軽に立寄り社会参加できる場所が必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	大学生をピアカウンセラーとして養成し、大学生自身の意識、能力向上に繋げ、またその大学生をスタッフとして配置することで事業の効果が期待できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	中高生が放課後等に気軽に立ち寄るなかで交流を深め、悩み事を安心して相談できる環境づくりが必要であるため、公共施設内に開設し市が関与する事が妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	安心して過ごせる居場所を設け、同世代の仲間との交流、悩みの相談等を行うことで、中高生の自立を支援することができる。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
<p>引き続き、中高生が放課後に気軽に立寄りることのできる居場所を提供するとともに、ボランティア活動や地域活動など中高生の社会参加を支援する。また、ピアカウンセラーの養成を推進し、大学生スタッフの確保に努める。利用状況の推移等を参考に、事業内容や対象者等の見直しを検討する必要がある。</p>					

会計名 一般会計			成人式開催事業				担当部	生涯学習部		
款	項	目					担当課	生涯学習課		
10	5	5					担当係	青少年係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	青少年育成							
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進							
	目的	刈谷市成人式実行委員会との共催で成人式を開催し、次代を担う新成人の門出を祝福するとともに、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする意欲の向上を図る。			主たる内容	新成人の中から実行委員会を組織し、式の企画、運営を行い、心に残る成人式を開催する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	新成人(平6.4.2~平7.4.1生)			事業期間	~				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
開催日		平成24年1月8日	開催日	平成25年1月13日	開催日	平成26年1月12日	開催日	平成27年1月11日		
会場		刈谷市総合文化センター	会場	刈谷市総合文化センター	会場	刈谷市総合文化センター	会場	刈谷市総合文化センター		
対象者数		1,658名	対象者数	1,654名	対象者数	1,593名	対象者数	約1,600名		
参加者数		1,165名	参加者数	1,194名	参加者数	1,175名				
成果(できたこと)		成人式を行うことにより、新成人が恩師や旧友らと話し合う機会となり、大人として今後どのように生きていくかを語るきっかけとなった。								
課題(できなかったこと)		実行委員会の出席率にばらつきがあるため、テーマ・実行委員企画等がなかなか決まらない。最高出席率95.7%、最低出席率43.5%、平均出席率72.4%								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
成果指標		実行委員OB・OGグループ(THE成人)の人数(人)			0	0	32	40	48	
成果指標	成人式参加率(%)			70.2	72.2	73.8	74	74		
他市との比較検証	知立市、安城市、碧南市、高浜市、東浦町は成人式実行委員会を組織し、実施している。									
C 事業コスト V	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳			
	事業費①		3,790	3,886	3,701	3,993	合計 3,700,952円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費 23,520円			
		一般財源	3,790	3,886	3,701	3,993	委託料 3,097,932円			
	職員人件費②		6,102	4,244	3,998	4,250	使用料及び賃借料 579,500円			
	総事業費(①+②)		9,892	8,130	7,699	8,243				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
		25年度迄の累積事業費		0						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名			成人式開催事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		担当係	青少年係
10	5	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	次代を担う新成人の門出を市民皆で祝福するとともに、新成人が大人になったことを自覚する場を設けることは重要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	新成人が実行委員として企画、運営に参画することにより、効率的な事業の推進を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	会場の手配、新成人の人数の把握、成人式の通知など事務の基礎的な部分は行政が主体となって関与することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	新成人が式に参加することにより、社会人として自覚するきっかけとなる事が期待できる。実行委員が、企画、運営をすることで、実行委員の仲間づくりの場、成長の場となり、社会参加のきっかけとなる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
引き続き、実行委員が企画、運営に参画することで、若者のニーズに合った内容にするとともに、成人式のPRを行うことで参加を促す。また、昨年度OB・OGで結成された「THE成人」への参加を促し、組織が継続して円滑な運営ができるよう支援するとともに、ボランティアへの参加協力等社会参加を促す。式の運営については、施設管理者、ボランティアスタッフの協力を得ながら式が開催できるよう、引き続き実施していく。					

会計名			家庭教育地域推進事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	推進係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	核家族化が進み、子どもへの接し方がわからないと不安を抱える親が増加している現状に対し、家庭教育の重要性を認識する必要があるため、各種事業を地域において実施し、家庭や地域の教育力の向上を図る。				主たる内容	・小学校区家庭教育推進協議会への事業委託		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
小高原小学校区家庭教育推進協議会 実績1,763人 ・親子ふれあい教室 ・親子ふれあい草取り ・PTA研修教室		小高原小学校区家庭教育推進協議会 実績1,574人 ・親子ふれあい教室 ・親子ふれあい草取り ・PTA廃品回収		朝日小学校区家庭教育地域推進協議会 実績3,990人 ・親子資源回収 ・親子水難防止体験 ・親子清掃 ・親子防災教室 ・みんなで合唱		朝日小学校区家庭教育地域推進協議会 ・親子資源回収 ・親子水難防止体験 ・親子清掃 ・親子防災教室 ・親子でもちつき			
成果 (できたこと)		学校、家庭、地域が協力して家庭教育地域活動、親子等ふれあい活動を行い、家庭教育への意識の高揚が図られた。							
課題 (できなかったこと)		事業を委託する学校により活動内容が異なるため、参加者の増減のみで事業の達成度を評価することが困難である。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		家庭教育地域推進事業の実施			実施	実施	実施	継続実施	継続実施
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		270	270	270	270	合計	270,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	270,000 円	
		一般財源	270	270	270	270			
	職員人件費 ②		502	1,556	1,543	1,612			
	総事業費(①+②)		772	1,826	1,813	1,882			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		P T A 活動育成事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	推進係	
10	5					1			
P L A 事 業 概 要 計 画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	P T A 会員の教養の向上や相互の親睦を図ることにより、P T A 活動の育成を図る。			主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 連絡協議会育成補助 ・ 全国大会旅費補助 ・ 東海北陸大会旅費補助 ・ 会場借上料補助 			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O 実 績 実 施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 東海・北陸ブロック P T A 研究大会愛知大会 ・ 県・三河 P T A 連絡協議会各種事業 		<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 東海・北陸ブロック P T A 研究大会富山大会 ・ 日本 P T A 全国研究大会京都大会 ・ 県・三河 P T A 連絡協議会各種事業 		<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 日本 P T A 全国研究大会みえ大会（東海・北陸ブロック P T A 研究大会を兼ねる） ・ 県・三河 P T A 連絡協議会各種事業 		<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 東海・北陸ブロック P T A 研究大会下呂大会 ・ 日本 P T A 全国研究大会長崎大会 ・ 県・三河 P T A 連絡協議会各種事業 	
成果 (できたこと)		総会、研究大会などの実施により P T A 活動の活性化を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		毎年行われる全国大会・東海北陸大会の開催地や活動発表の有無により参加人数が異なり、それに合わせて補助額が増減する。							
指標名称 (単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動 指標		P T A 総会など各種研修会の実施		実施	実施	実施	継続実施	継続実施	
指標									
他市との 比較検証									
C 事 業 コ ス ト V		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		572	346	409	393	合計	408,920 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金	408,920 円	
		一般財源	572	346	409	393			
	職員人件費 ②		718	1,910	1,543	1,612			
	総事業費 (①+②)		1,290	2,256	1,952	2,005			
	建 設 事 業	全体事業費 (単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		生涯学習推進事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	推進係	
10	5					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	刈谷市生涯学習推進計画に基づき各種事業を実施することで、市民の学習活動への取組みを支援する。			主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習啓発用品購入 ・生涯学習に関する研修会の開催 			
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画			根拠法令			
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進会議 ・職員研修会 ・指導者研修会 ・生涯学習リーダー基礎知識講座 ・生涯学習リーダーステップアップ研修 ・よかよかガイド作成 		<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進会議 ・職員研修会 ・クラブ・サークル等研修会 ・生涯学習リーダーステップアップ研修 ・よかよかガイド作成 		<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進会議 ・職員研修会 ・指導者研修会 ・生涯学習リーダー基礎知識講座 ・生涯学習リーダーステップアップ研修 		<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進会議 ・職員研修会 ・クラブ・サークル等研修会 ・生涯学習リーダーステップアップ研修 	
		成果 (できたこと)	生涯学習指導者に対し研修会を実施し、生涯学習活動への取組みを支援することができた。						
課題 (できなかったこと)		生涯学習リーダーの活動が継続して行われるよう引き続き支援をする必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
成果指標	生涯学習推進員(生涯学習リーダー)の人数(人)		22	32	28	36	44		
成果指標	クラブ・サークル等名簿登録団体数(団体)		233	—	189	250	400		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		3,076	2,887	1,737	2,164	合計 1,736,712 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	364,700 円	
		一般財源	3,076	2,887	1,737	2,164	旅費	3,400 円	
	職員人件費②		5,384	5,518	4,348	4,543	需用費	1,337,412 円	
	総事業費(①+②)		8,460	8,405	6,085	6,707	使用料及び賃借料	31,200 円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		公共施設予約案内システム事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	パソコンや携帯電話により、公共施設の空き状況の確認や利用予約を可能とするシステムを運用することで、利用者の利便性を高めるとともに、事務の効率化を図る。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・システム保守管理委託 ・システム機器リース 					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		刈谷市公共施設予約案内システムに関する規則					
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	平成13年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・保守管理委託 ・機器リース ・社会教育センター等マスター設定業務委託 		<ul style="list-style-type: none"> ・保守管理委託 ・機器リース 		<ul style="list-style-type: none"> ・運用保守管理委託 ・機器リース 		<ul style="list-style-type: none"> ・運用保守管理委託 ・機器リース 	
成果 (できたこと)		利用者は公共施設を利用するに当たり、予約手続きが容易になるとともに、施設側では、使用料の現金収納が減少し、事務の簡素化及び現金の紛失・盗難のリスクを回避することができた。							
課題 (できなかったこと)		システムの利用推進を図るため、予約案内システムを広く周知し、システムによる予約申込件数を増加させる。							
指標名称 (単位)			実績値			目標値			
成果指標		システムによる施設予約申込件数 (件)		23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標			76,265	72,713	75,787	77,300	80,100		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		13,201	7,221	11,102	11,036	合計	11,101,697 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	704,707 円	
		一般財源	13,201	7,221	11,102	11,036	役務費	131,650 円	
	職員人件費 ②		7,178	3,254	3,226	3,371	委託料	8,997,780 円	
	総事業費 (①+②)		20,379	10,475	14,328	14,407	使用料及び賃借料	1,267,560 円	
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			公民館事務費事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					担当係	推進係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習活動の支援							
	目的	愛知県公民館連合会・西三河公民館連絡協議会の実施する事業へ参加することにより、公民館事業の円滑な実施を図る。			主たる内容	中央公民館長表彰に要する経費のほか、愛知県公民館連合会・西三河公民館連絡協議会の実施する公民館関係事業へ参加するための経費を支出する。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市民		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰8名 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰8名 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰11名 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 		
成果 (できたこと)		中央公民館長表彰の実施により、多年にわたる公民館活動への取組みを広く知らしめるとともに、他の者への活動の励みとなった。 県の主催する公民館関係事業へ参加することにより、各市町の活動状況などを把握することができた。								
課題 (できなかったこと)		毎年総合式典に合わせて行われる中央公民館長表彰の対象者数により、記念品費などが増減する。 各種会議での報告は、会議へ参加しなくても書面で十分な場合がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		中央公民館長表彰実施及び各種会議参加			実施	実施	実施	継続実施	継続実施	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		105	49	106	134	合計	105,895 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	22,000 円		
		一般財源	105	49	106	134	旅費	33,500 円		
	職員人件費 ②		718	849	842	879	需用費	7,495 円		
	総事業費 (①+②)		823	898	948	1,013	負担金、補助及び 交付金	42,900 円		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0								
27年度以降の事業費見込		0								

会計名		市民館施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	指定管理者により、適切な施設の管理運営を行い、地区活動の活性化及び生涯学習の推進を図る。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による維持管理業務 市民館の修繕及び樹木管理 					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		刈谷市コミュニティ施設条例・刈谷市市民館施設維持管理要綱					
		対象者	市民	事業期間	昭和61年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 施設修繕 樹木剪定委託(3館) 指定管理料(22館) 		<ul style="list-style-type: none"> 施設修繕 樹木剪定委託 指定管理料(22館) 		<ul style="list-style-type: none"> 施設修繕 樹木剪定委託 指定管理料(22館) 		<ul style="list-style-type: none"> 施設修繕 樹木剪定委託 指定管理料(22館) 	
成果 (できたこと)		指定管理者である各市民館運営委員会からの不具合の報告や市民館の建築年次から来る経年劣化を踏まえ、施設に対する修繕及び樹木の剪定を行った。							
課題 (できなかったこと)		各市民館運営委員会により、適切に施設の管理運営を実施するとともに、指定管理者と密に連携し、施設の状況把握に努め、適正に維持管理を行う。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
成果指標	利用者満足度(%)		77.3	86.4	81.8	86.4	90.9		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費①		18,063	19,037	21,192	25,113	合計	21,192,252 円	
	財源	特定財源	24	341	22	55	需用費	1,662,654 円	
		一般財源	18,039	18,696	21,170	25,058	役務費	131,098 円	
	職員人件費②		2,871	1,910	1,894	1,942	委託料	19,398,500 円	
	総事業費(①+②)		20,934	20,947	23,086	27,055			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		公民館運営事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	推進係	
10	5					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	参加・協働						
		施策の内容	地域活動の推進						
	目的	公民館活動の運営を行い、地区活動の活性化を図り、社会教育の活性化を目指す。		主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営委託 ・備品購入補助 ・公民館連絡協議会補助 				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	地区公民館備品等整備事業補助金交付要綱						
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営委託(22地区) ・公民館備品購入補助(18地区) ・公民館連絡協議会補助(集会所関係は「集会所運営費等補助事業」へ移行) 		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営委託(22地区) ・公民館備品購入補助(15地区) ・公民館連絡協議会補助 		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営委託(22地区) ・公民館備品購入補助(20地区) ・公民館連絡協議会補助 		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営委託(22地区) ・公民館備品購入補助 ・公民館連絡協議会補助 	
成果(できたこと)		各地区公民館へ事業委託及び備品購入補助を行い、公民館活動の活性化を図った。							
課題(できなかったこと)		各地区の特性を生かした活動が行えるような支援を今後は検討していく必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標	公民館活動事業数(事業)		147	157	155	150	150		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		13,690	12,898	13,620	14,991	合計	13,620,394円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	10,217,000円	
		一般財源	13,690	12,898	13,620	14,991	負担金、補助及び交付金	3,403,394円	
	職員人件費②		4,666	6,225	2,244	2,345			
	総事業費(①+②)		18,356	19,123	15,864	17,336			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		市民館施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	施設・設備の経年劣化に伴う補修等を行うことで、安全で快適な施設の維持を図る。	主たる内容	施設、設備の補修					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市コミュニティ施設条例						
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・小垣江市民館下水道接続 ・空調機取替		・井ヶ谷市民館下水道接続 ・空調機取替		・空調機取替工事		・東境市民館下水道接続 ・空調設備改修 ・西境市民館外壁改修	
成果 (できたこと)		指定管理者である各市民館運営委員会からの故障・不具合の報告を受け、施設及び設備の修繕を行い、適切な施設の維持管理を行った。							
課題 (できなかったこと)		空調機については、各市民館の建設年次及び空調機の設置年次からの経過年数を基に取替計画を策定し、各市民館運営委員会からの故障・不具合報告を踏まえ、計画的に実施する。今後、経年劣化により設備の不具合の増加も予想されることから、常に各市民館の状況を把握していく必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
成果 指標		下水道供用開始区域における下水道接続率(%)			90	95	95	100	100
成果 指標		空調機更新率(%)			38	56	66	68	77
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費①		14,902	14,010	11,018	14,996	合計	11,017,650円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	568,050円	
		一般財源	14,902	14,010	11,018	14,996	工事請負費	10,449,600円	
	職員人件費②		1,436	813	1,227	1,136			
	総事業費(①+②)		16,338	14,823	12,245	16,132			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		集会所運営費等補助事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	集会所の運営費等を補助し、地区活動の活性化及び生涯学習活動の場の確保を図る。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> 集会所運営費等補助 集会所借地料補助 集会所修繕費補助 					
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	集会所設置等補助金交付要綱						
	対象者	市民	事業期間	~					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 集会所運営費補助 (33か所) 集会所借地料補助 (11か所) 集会所修繕費補助 		<ul style="list-style-type: none"> 集会所運営費補助 (33か所) 集会所借地料補助 (11か所) 集会所修繕費補助 		<ul style="list-style-type: none"> 集会所運営費補助 (33か所) 集会所借地料補助 (11か所) 集会所修繕費補助 		<ul style="list-style-type: none"> 集会所運営費補助 集会所借地料補助 集会所修繕費補助 	
成果 (できたこと)		集会所の維持管理に要する運営費及び借地料を補助することにより、地区負担を軽減し、地区活動の拠点を確保に寄与した。							
課題 (できなかったこと)		補助金の額・交付方法・交付時期について、全庁的な補助金の見直しの時期に合わせて検討する。							
指標名称 (単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		運営費・借地料の補助		実施	実施	実施	継続実施	継続実施	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		8,820	8,018	7,949	9,107	合計 7,949,238 円		
	財源	特定財源	5	6	7	6	負担金、補助及び交付金 7,949,238 円		
		一般財源	8,815	8,012	7,942	9,101			
	職員人件費 ②		1,795	1,839	1,473	1,539			
	総事業費 (①+②)		10,615	9,857	9,422	10,646			
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
		25年度迄の累積事業費		0		土地建物貸付収入			
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		市民館エレベータ設置事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	市内20箇所の市民館にエレベータを設置することで、市民館の利便性を向上させ、地区活動の活性化に寄与する。	主たる内容	・エレベーターの設置工事					
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令	刈谷市コミュニティ施設条例							
	対象者	市民		事業期間	平成20年度 ~ 平成25年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・設置工事（5館） 井ヶ谷・今岡・熊・一里山・西部 ・実施設計（5館） 桜・野田・今川・東境 小垣江		・設置工事（2館） 桜・小垣江		・設置工事（3館） 野田・今川・東境		_____	
成果 (できたこと)		平成25年度末までに、計20館の市民館にエレベータを設置し、市民館の利便性を高めた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動 指標		設置工事済数（館）			15	17	20	—	—
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		130,196	66,045	115,127	0	合計	115,127,250 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	115,127,250 円	
		一般財源	130,196	66,045	115,127	0			
	職員人件費 ②		2,154	460	456	0			
	総事業費 (①+②)		132,350	66,505	115,583	0			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		ボーイスカウト日本ジャンボリー参加補助				担当部	生涯学習部		
款	項	目	事業			担当課	生涯学習課		
10	5	1				担当係	青少年係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	国内外の参加スカウトが一堂に会し、多様な体験や交流活動を行うことにより、青少年の健全育成を図るとともに、国際感覚を養い、国際理解、国際感覚の向上を促す。			主たる内容	スカウト運動最大の教育イベントとして4年ごとに開催(今回は平成22年度)され、各団代表スカウト及び指導者等の参加に対し補助金を交付する。今回は平成27年度に同会場で開催予定である世界ジャンボリーのプレジャンボリーを兼ね1年前倒して開催する。 第16回日本ジャンボリー (第23回世界スカウトジャンボリー・プレジャンボリー) 平成25年7月31日～8月8日 山口県山口市きらら浜			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		――		――		刈谷市大会参加者19人 刈谷第1団7人 刈谷第4団1人 刈谷第7団1人 刈谷第10団8人 刈谷第11団2人 (大会参加者13,500人)		――	
成果 (できたこと)		国内外のスカウトとの交流を通して、情報の共有・交換をすることができた。また、日頃の訓練の成果を発表するとともに多くの体験の中で新しい知識や技能を習得することができた。							
課題 (できなかったこと)		スカウト登録人数の減少、大会参加費の負担等により、参加人数が当初予定よりも少なかった。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
成果 指標		大会参加者数(人)			―	―	19	―	―
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	551	0	合計	551,080 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	旅費 負担金、補助及び 交付金	101,080 円	
		一般財源	0	0	551	0		450,000 円	
	職員人件費 ②		0	0	281	0			
	総事業費(①+②)		0	0	832	0			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		青少年健全育成事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	青少年係	
10	5					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年を取り巻く環境の整備						
	目的	市内小・中・高等学校等で組織する児童生徒愛護会の活動を中心に、児童生徒の生活指導、安全確保などの取組みを行い、青少年の健全育成を図る。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒愛護会の開催 ・夏季・冬季休業中、テスト期間中、夜間等街頭補導の実施 ・中学校区生活指導懇談会の開催 ・善行美徳表彰の実施 ・学区内危険箇所調査の実施 ・家庭の日・青少年作文コンクール、家族への手紙コンクールの実施 ・のぞましい家庭教育のしおりの発行 					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒愛護会 定例会4回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美徳表彰 21件26人 ・危険箇所調査 30箇所 ・家庭の日作文コンクール63人表彰 ・青少年作文コンクール 応募430通 ・家族への手紙コンクール 応募590通 ・合同街頭補導実施延べ394日 		<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒愛護会 定例会4回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美徳表彰 21件33人 ・危険箇所調査 66箇所 ・家庭の日作文コンクール63人表彰 ・青少年作文コンクール 応募484通 ・家族への手紙コンクール 応募727通 ・合同街頭補導実施延べ394日 		<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒愛護会 定例会3回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美徳表彰21件29人 ・危険箇所調査54箇所 ・家庭の日作文コンクール63人表彰 ・青少年作文コンクール応募258通 ・家族への手紙コンクール 応募879通 ・合同街頭補導実施延べ400日 		<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒愛護会 定例会3回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美徳表彰 ・危険箇所調査 ・家庭の日作文コンクール ・青少年作文コンクール ・家族への手紙コンクール ・合同街頭補導実施延べ400日 	
成果 (できたこと)		青少年を取り巻く環境が大きく変化する中、学校、家庭、地域が青少年育成について情報交換を行い、共通の認識を得ることができた。また、学区内危険箇所調査を通学路改善要望と合同で実施し調査の効率化を図った。							
課題 (できなかったこと)		学区内危険箇所調査においては、各学校等が個々に要望をするのではなく地区内の総意及び共通理解が必要である。また、提出された要望結果の情報共有が必要である。							
活動指標		合同街頭補導 (延べ日数)		23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
成果指標	善行美徳表彰 (件)		21	21	21	21	21		
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①	1,958	2,175	2,115	2,451	合計	2,115,350 円		
	財源	特定財源	18	0	0	0	報償費	451,232 円	
		一般財源	1,940	2,175	2,115	2,451	旅費	4,980 円	
	職員人件費 ②	2,154	2,264	2,665	2,785	需用費	708,888 円		
	総事業費 (①+②)	4,112	4,439	4,780	5,236	委託料	869,300 円		
建設事業	全体事業費 (単位：千円)	0		25年度特定財源名称			使用料及び賃借料	80,950 円	
	25年度迄の累積事業費	0							
	27年度以降の事業費見込	0							

会計名		ヤングカレッジ事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	青少年係	
10	5					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	青少年に多様な学習・体験活動の機会の場を提供し、生涯学習の推進、ボランティア活動への参加促進を図る。	主たる内容	市内在住・在勤または在学の18歳～39歳の青少年を対象に、文化・芸術・福祉・スポーツなどの各種講座を開催する。 8回連続講座 年2回開催					
	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画							
	根拠法令								
	対象者	市内在住・在勤・在学の18～39歳		事業期間	平成7年度 ～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・ヤングカレッジⅠ 8回 受講者延べ人数97人 ・ヤングカレッジⅡ 8回 受講者延べ人数82人		・ヤングカレッジⅠ 8回 受講者延べ人数109人 ・ヤングカレッジⅡ 8回 受講者延べ人数113人		・ヤングカレッジⅠ 8回 受講者延べ人数123人 ・ヤングカレッジⅡ 8回 受講者延べ人数177人		・青年講座4回32講座 第1回 コミュニケーション&リカベーションコース4講座 ライフデザインコース4講座 第2回 生涯学習リーダー企画講座8講座 ※事業統合により、「青年講座開催事業」として実施 予算額693千円	
成果 (できたこと)		・青少年に多様な学習、体験活動の機会の場を提供することができた。 ・ニーズに合った講座を企画し受講生が大幅に増えた。							
課題 (できなかったこと)		・ボランティア活動推進につながる講座を行う必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標	募集案内配布事業所数(ヶ所)		41	41	44	42	45		
成果指標	受講者数(人)		30	37	58	40	45		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位:千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①		230	197	207	693	合計	206,900円	
	財源	特定財源	24	30	15	144	報償費	156,000円	
		一般財源	206	167	192	549	使用料及び賃借料	50,900円	
	職員人件費②		2,871	2,688	2,735	4,983			
	総事業費(①+②)		3,101	2,885	2,942	5,676			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		講座受講料					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		ヤングゼミナール事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	青少年係	
10	5					5			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	青少年の学習機会の充実を図るとともに、自主活動グループの育成及び指導者の養成を推進する。	主たる内容	市内在住・在勤または在学の18歳から39歳の青少年を対象に、文化・芸術・スポーツなどの専門講座を開催する。 ・8回連続講座 年2回開催					
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令							
		対象者	市内在住・在勤・在学の18歳～39歳	事業期間	平成15年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・ウォーキング講座 6回 受講者延べ人数57人 ・陶芸講座 8回 受講者延べ人数95人		・デジカメ講座 8回 受講者延べ人数186人 ・陶芸講座 8回 受講者延べ人数129人		・デジカメ講座 8回 受講者延べ人数124人 ・行事食講座 8回 受講者延べ人数258人		・青年講座4回32講座 第3回 行事食講座8講座 第4回 未定8講座 ※事業統合により、「青年講座開催事業」として実施 予算額693千円	
成果 (できたこと)		・若者のニーズにあった講座を企画し、行事食講座では多数の申込みがあった。 ・アンケートの調査項目を増やしたことで、生涯学習の取り組み状況や傾向がわかった。また、アンケート結果より、講座をきっかけに新たな仲間づくりに貢献できた事がわかった。							
課題 (できなかったこと)		受講後のサークル結成などの促進を図る必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		募集案内配布事業所数(ヶ所)		41	41	41	42	45	
成果指標		受講者数(人)		24	47	60	40	45	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位:千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳	
	事業費①		260	246	225	0	合計	225,200円	
	財源	特定財源	17	38	15	0	報償費	160,000円	
		一般財源	243	208	210	0	使用料及び賃借料	65,200円	
	職員人件費②		2,871	2,688	2,735	0			
	総事業費(①+②)		3,131	2,934	2,960	0			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		講座受講料					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					担当係	推進係		
10	5	10								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	・受付等業務委託 ・施設、設備修繕			
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習機会の充実							
	目的	市民に憩いの場を提供し、福祉の増進を図る。								
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	刈谷市十朋亭条例・刈谷市十朋亭条例施行規則							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和47年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 		<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 		<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 		<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 		
成果 (できたこと)		年代を問わず、四季を通じて会合、レクリエーション、休憩等で多くの方の利用に供し、住民の福祉の増進を図った。								
課題 (できなかったこと)		亀城公園再整備計画の中で、一体的に施設のあり方を検討する必要がある。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
成果 指標	十朋亭稼働率(%)		26.3	23.1	21.4	23.0	28.0			
指標										
他市との 比較検証										
C 事業コスト V	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		4,755	4,881	4,828	5,466	合計	4,827,705 円		
	財 源	特定財源	1,019	801	818	847	需用費	859,256 円		
		一般財源	3,736	4,080	4,010	4,619	役務費	37,386 円		
	職員人件費 ②		359	1,132	1,543	1,612	委託料	3,921,855 円		
	総事業費(①+②)		5,114	6,013	6,371	7,078	使用料及び賃借料	9,208 円		
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		十朋亭使用料						
27年度以降の事業費見込		0								

会計名		施設管理事業				担当部	生涯学習部			
一般会計						担当課	生涯学習課			
款	項					目	担当係	施設係		
10	5					11				
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進							
	目的	指定管理者により、適切に市民休暇村の管理運営を行い、市民の福祉の増進を図る。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民休暇村の維持管理 指定管理者による管理運営 						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令		刈谷市民休暇村条例・刈谷市民休暇村条例施行規則						
		対象者	市民	事業期間	平成10年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	DO 実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営 ・消火器取替え ・外壁劣化診断調査委託		・指定管理者による管理運営		
成果 (できたこと)		指定管理者により市民休暇村を適切に管理運営し、市民の福祉の増進を図った。								
課題 (できなかったこと)		平成18年度から前年度まで80%を超える高い客室稼働率を維持しているが、リピーターの割合が高いため、新規利用者の獲得に努めることにより、稼働率の維持を図る。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
成果 指標		年間客室稼働率(%)		82.1	82.2	80.2	80%台維持	80%台維持		
指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費①		97,260	96,688	97,905	101,464	合計	97,905,142円		
	財 源	特定財源	2	1	1	11	需用費	969,412円		
		一般財源	97,258	96,687	97,904	101,453	役務費	84,723円		
	職員人件費②		2,154	2,193	1,823	1,905	委託料	90,631,260円		
	総事業費(①+②)		99,414	98,881	99,728	103,369	使用料及び賃借料	3,490,907円		
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料						
27年度以降の事業費見込		0								
負担金、補助及び 交付金				2,728,840円						

会計名		施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5					11			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	市民休暇村の施設補修を行い、利用者にとって、安全で快適な施設の維持を図る。		主たる内容	・施設、設備の補修				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市民休暇村条例・刈谷市民休暇村条例施行規則						
		対象者	市民	事業期間	平成25年度 ~ 平成25年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		_____		_____		・大広間畳表替 ・レストラン壁紙改修 ・大広間壁面補修		_____	
成果 (できたこと)		市民休暇村の施設を補修することで、利用者が快適に過ごせるようになった。							
課題 (できなかったこと)		施設の老朽化に伴い、継続的かつ適切に補修を行っていく必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標									
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	1,218	0	合計	1,218,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	703,500 円	
		一般財源	0	0	1,218	0	工事請負費	514,500 円	
	職員人件費 ②		0	0	877	0			
	総事業費(①+②)		0	0	2,095	0			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			北部生涯学習センター施設管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	12							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	指定管理者により施設の適切な管理運営を行い、生涯学習の推進を図る。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・北部生涯学習センターの維持管理 ・指定管理者による管理運営 					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		刈谷市生涯学習センター条例・刈谷市生涯学習センター条例施行規則					
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	平成20年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営 ・消火器取替え ・外壁劣化診断調査委託		・指定管理者による管理運営	
成果 (できたこと)		市民の生涯学習の拠点として、指定管理者により適切に施設の管理運営を行い、生涯学習を推進した。							
課題 (できなかったこと)		利用者の意見を反映し、一層の利用率の向上を図り、より良い施設運営を継続する。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
成果 指標		北部生涯学習センター利用率(%)		23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
指標			27.1	28.3	29.4	30	31		
他市との 比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		103,053	103,204	105,419	112,519	合計	105,419,305 円	
	財源	特定財源	11,569	11,428	11,890	12,260	需用費	119,700 円	
		一般財源	91,484	91,776	93,529	100,259	役務費	61,223 円	
	職員人件費 ②		1,795	2,193	2,034	2,125	委託料	104,428,454 円	
	総事業費(①+②)		104,848	105,397	107,453	114,644	使用料及び賃借料	809,928 円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		北部生涯学習センター使用料 行政財産目的外使用料					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		北部生涯学習センター施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5					12			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	施設・設備の補修を行い、貸館としての機能維持を図る。	主たる内容	・施設、設備の補修					
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	刈谷市生涯学習センター条例・刈谷市生涯学習センター条例施行規則						
	対象者	対象者を限定せず	事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O 実績 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 浄化槽機器取替修繕 研修室床張替え工事 受電設備改修工事 舞台幕地開閉装置改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 浄化槽機器取替修繕 メインホール棟北側階段沈下補修工事 体育室屋上防水改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 浄化槽エア配管修繕 舞台機構修繕 受水槽内塗装修繕 排水ポンプ修繕 体育室バスケットボールコートライン補修 洋式トイレ改修工事 自動制御装置ダンパモータ等取替工事 事務室改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 陶芸窯修繕 厨房換気施設改修工事 モニターカメラ設置工事 洋式トイレ改修工事 外壁改修工事 	
成果 (できたこと)		施設及び設備の補修工事を行い、貸館として良好な機能を維持した。							
課題 (できなかったこと)		県が平成2年に開館した施設（愛知県勤労福祉会館）の譲渡を受け、市が生涯学習センターとして転用利用している施設であるため、施設・設備が経年劣化により不具合が生じている。適切な時期に予防保全を実施し、長寿命化を図る必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳	
	事業費 ①		10,539	10,952	12,256	47,187	合計	12,255,600 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	3,360,000 円	
		一般財源	10,539	10,952	12,256	47,187	工事請負費	8,895,600 円	
	職員人件費 ②		718	743	1,508	1,575			
	総事業費 (①+②)		11,257	11,695	13,764	48,762			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名		施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5					13			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	指定管理者により、適切に総合文化センターの管理運営を行い、生涯学習の機会及び文化・芸術活動の発表の場を提供する。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> 総合文化センターの維持管理 指定管理者による管理運営業務 					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		刈谷市総合文化センター条例・刈谷市総合文化センター駐車場条例・刈谷市生涯学習センター条例					
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営 ・コインロッカー購入		・指定管理者による管理運営 ・手摺付ステージ掛け階段購入		・指定管理者による管理運営	
成果 (できたこと)		生涯学習及び文化・芸術の拠点として、指定管理者により適切に施設の管理運営を行い、生涯学習の推進及び文化・芸術の振興に寄与した。							
課題 (できなかったこと)		平成26年度末に指定管理者の指定期間が満了するため、新たな指定に向けた指定管理者の公募を行う必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
成果指標		中央生涯学習センター利用率(控室除く)(%)		42.4	45.4	49.3	50	52	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳		
	事業費①	470,330	470,704	474,022	498,006	合計	474,021,973円		
	財源	特定財源	91,139	94,299	102,532	99,909	需用費	71,790,174円	
		一般財源	379,191	376,405	371,490	398,097	役務費	628,844円	
	職員人件費②	2,871	1,839	2,034	2,125	委託料	399,226,000円		
	総事業費(①+②)	473,201	472,543	476,056	500,131	使用料及び賃借料	2,009,755円		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)	0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		中央生涯学習センター使用料 駐車場使用料					
27年度以降の事業費見込		0		行政財産目的外使用料 ホール使用料					
						備品購入費	319,200円		
						負担金、補助及び交付金	48,000円		

会計名		市民講座開設等事業				担当部	生涯学習部			
一般会計						担当課	生涯学習課			
款	項					目	担当係	推進係		
10	5					13				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習機会の充実							
	目的	中央生涯学習センターにおいて大学連携講座をはじめとする各種市民向け講座及びイベントを行い、市民の学習意欲の向上や学習活動への参加促進を図る。		主たる内容	中央生涯学習センターにおいて、年に1回、親子や一般を対象とした無料の講座・講演会を開催する日を設定し、市民が気軽に学習活動に触れられる場を設ける。					
	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画								
	根拠法令									
	対象者	市内在住または在勤の人		事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 D 実績 O 実績 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		・愛知教育大学 8講座 延受講者数 172人 ・名城大学 2講座 延受講者数 102人 ・生涯学習イベント「刈谷まなびの広場」 9講座1講演 339人		・愛知教育大学 4講座 延受講者数 53人 ・名城大学 2講座 延受講者数 187人 ・生涯学習イベント「刈谷まなびの広場」 11講座1講演 300人		・愛知教育大学 4講座 延受講者数 104人 ・名城大学 2講座 延受講者数 217人 ・生涯学習イベント「刈谷まなびの広場」 10講座1講演 381人		・愛知教育大学 4講座を予定 ・名城大学 2講座を予定 ・生涯学習イベント「刈谷まなびの広場」を実施予定		
成果 (できたこと)		大学連携講座においては、大学教授等による専門的な講座を実施することにより、市民の学習意欲の向上及び学習活動の活性化を図ることができた。 また、生涯学習イベント「刈谷まなびの広場」については、子どもから大人までの幅広い世代を対象に行い、学習活動へ取り組みきっかけを提供することができた。								
課題 (できなかったこと)		大学連携講座においては、実施する講座が単発講座になると目標値の達成が困難となる。講座の実施については大学の協力を得る必要があるため、大学との連絡調整を通じて引き続き一定の講座数を確保する必要がある。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
成果 指標	大学連携講座の延受講者数(人)		274	240	321	350	1,500			
指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト V	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		11,266	11,573	11,473	13,058	合計	11,472,849 円		
	財 源	特定財源	37	63	131	432	需用費	30,229 円		
		一般財源	11,229	11,510	11,342	12,626	役務費	13,100 円		
	職員人件費 ②		3,230	4,739	3,998	4,177	委託料	11,253,000 円		
	総事業費(①+②)		14,496	16,312	15,471	17,235	使用料及び賃借料	104,520 円		
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
25年度迄の累積事業費		0		市民講座受講料						
27年度以降の事業費見込		0								